

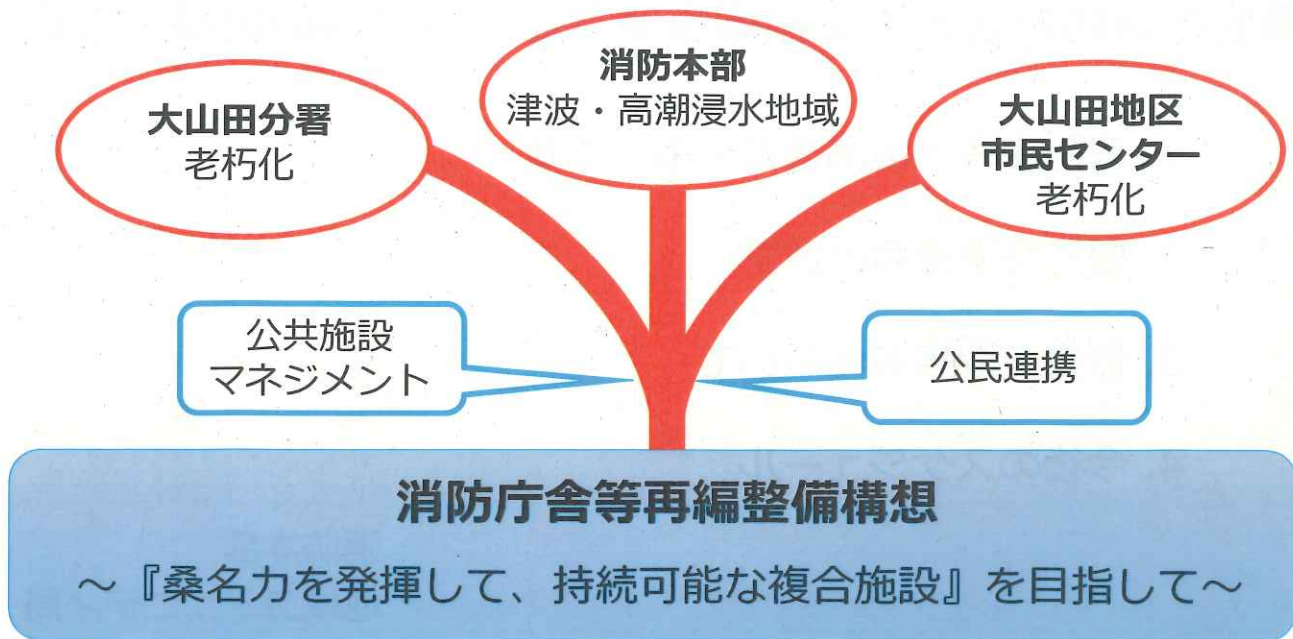
## 桑名市消防庁舎等再編整備事業プロポーザルの結果について

1. 消防庁舎等再編整備事業の概要
2. 優先交渉権者の選定
3. 優先交渉権者について
4. 今後のスケジュール

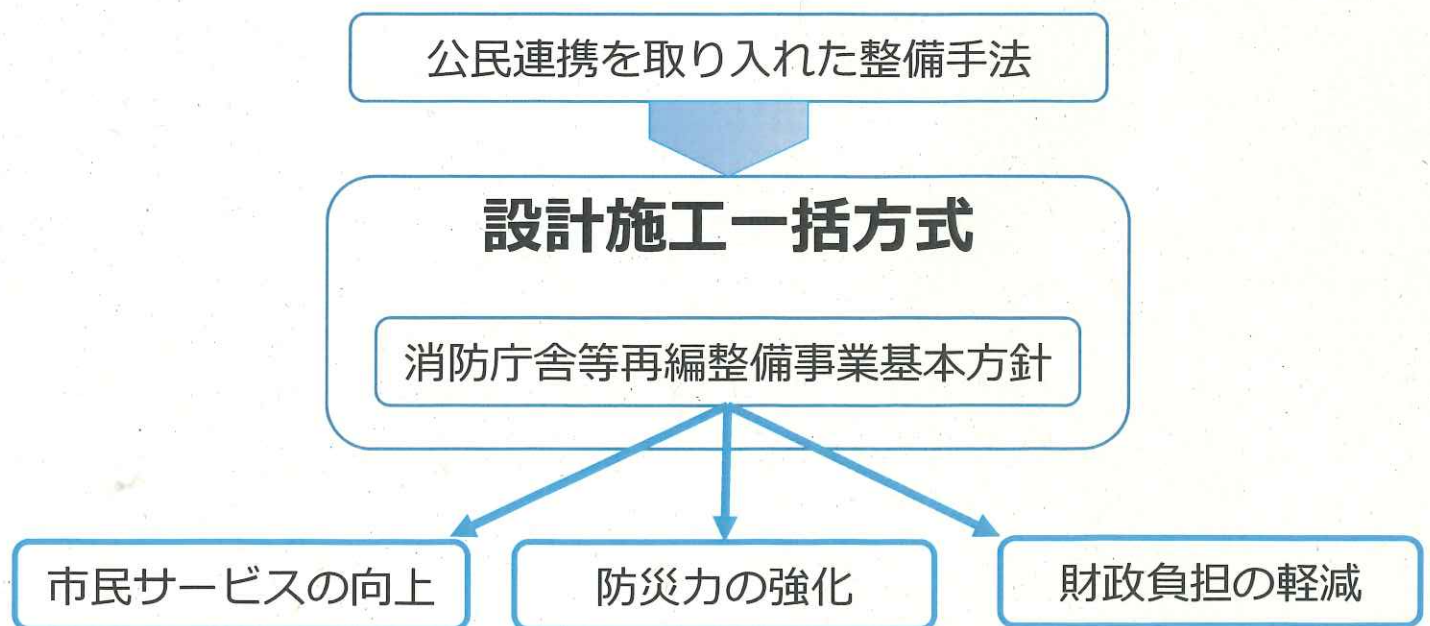
消防本部  
地域コミュニティ局

# 1. 消防庁舎等再編整備事業の概要

## 1-1. 事業の目的



## 1-2. 事業方式



# 1-3.整備エリア

【所在地】

桑名市大山田1丁目地内

【敷地面積】

本体施設整備ゾーン  
6,916㎡

立体駐車場整備ゾーン  
1,900㎡

防災広場整備ゾーン  
3,183㎡



## 2.優先交渉権者の選定

### 2-1.優先交渉権者決定の経緯

令和3年	11月24日（水）	第1回選定委員会（プロポーザル募集要項等の策定）
	11月30日（火）	募集要項等の公表
	12月22日（水）	募集要項等に関する説明会及び現地見学会
令和4年	2月1日（火）	参加資格審査結果の通知
	2月15日（火）・16日（水）	競争的対話
	4月18日（月）～25日（月）	提案金額及び提案書類の確認・提案書類の基礎審査
	5月23日（月）	第2回選定委員会（ヒアリング審査）
	5月30日（月）	第3回選定委員会（最優秀提案者の選定）
	6月3日（金）	市長報告・決裁（優先交渉権者の決定） 各募集グループへ結果通知

### 2-2.審査内容

桑名市消防庁舎等再編整備事業者選定委員会の外部委員5名が、応募者からの提案を厳正に評価し、最優秀提案者を選定

審査区分		審査内容
<b>第1回選定委員会</b>		委員の委嘱、委員長の選任 プロポーザル募集要項等の審議・策定
参加資格審査		参加資格要件の確認
提案審査	基礎審査	提案書類の記載内容が基礎的な事項を満たしているか確認
	<b>第2回選定委員会</b>	加点審査
	価格審査	ヒアリング審査を行い、提案書類の記載内容について評価項目ごとに点数化 提案価格の点数化
	<b>第3回選定委員会</b>	総合評価
		性能点と価格点の合計点が最も高い応募者を <b>最優秀提案者として選定</b>

イメージパース①



イメージパース②



## 2-4.選定委員会の評価（総評抜粋）

4グループの提案は、いずれも市が要望する水準を上回る内容でした。

とりわけ、全国でも珍しい消防関連施設とコミュニティ施設で構成される複合施設である点など、与条件が厳しい中、消防機能の向上や地域コミュニティの活性化などに向けた工夫が随所に見られ、提案内容は、各構成員の豊富な実績・経験や多様なノウハウが反映されたレベルの高いものでした。

消防関連施設とコミュニティ施設の接続方法や複合施設としての相乗効果の発揮方法については、応募者ごとにそれぞれ考え方や利点が異なっており、単に優劣を判断することは大変難しい状況でしたが、各評価項目について厳正に審査を行った結果、浅沼組グループを最優秀提案者に選定しました。

### 3.優先交渉権者について

#### 3-1.優先交渉権者に対する選定委員会の評価（総評抜粋）

浅沼組グループの提案は、4者の中で本体施設の建物規模が最もコンパクトであることから、「桑名市公共施設等総合管理計画」の基本原則に合致しており、また、階数を2階に抑えることで運営の効率化を図られているほか、限られた敷地スペースを効率的に活用できる内容でした。

加えて、全体のバランスが良く、大きな課題・懸念事項がないことが評価できるものでした。

評価項目別では、「提案価格の妥当性・経済合理性」「施設計画（新地域コミュニティ施設・新郵便局等の機能）」「設備計画・備品計画」などの提案が評価され、本体施設の正面に設置する庇を活用した開放的な交流スペースや、各施設の開館時間の違いに配慮したセキュリティ対策などの工夫がみられました。

#### 3-2.優先交渉権者の提案内容 基本コンセプト

##### 桑名力を発揮し住み続けたいなるまちを「創環境」する

—本施設を中心とする「新たなまちづくり」の出発点—

- ◎ 当グループは、本施設に求められる「桑名力（総合計画）」を「暮らしをより素晴らしいものにする力」と捉えました。
- ◎ そこで本施設を市民の暮らしを支える拠点と位置づけ、市民に安心を届ける力、市民をつなぐ力を備える施設を計画します。
- ◎ そして本施設を中心に周辺施設や大山田地区をつなぎ、市民が安心して暮らせる、住み続けたいなるまちの「創環境」を目指します。

基本方針 **桑名力**＝「暮らしを素晴らしいものにする力」を発揮する複合施設



### 3-3.優先交渉権者の提案内容 消防施設コンセプト

#### 強く優しく市民とともに成長し命を守り合える消防庁舎

●「本施設整備の基本コンセプト」や、消防施設の機能を理解した提案となっているか

##### 高い消防力・防災力を兼ね備えた施設計画

###### 新消防本部・新大山田分署等の基本コンセプト

- ① 安心・安全な消防拠点機能の整備
- ② 迅速かつ機動的な災害対応力の確保
- ③ 消防職員の能力向上と働きやすさに配慮した執務環境の確保
- ④ 防火・防災啓蒙機能の整備

###### 当グループの設計方針

- 1 大規模災害時も高い消防力を発揮し続ける消防庁舎
- 2 災害や悪天候時でも安全・衛生かつ初動の速い消防庁舎
- 3 高い消防力を「高め・支え・発揮できる」消防庁舎
- 4 自助・共助・公助の連携した防災力を育む消防庁舎



### 3-4.優先交渉権者の提案内容 地域コミュニティ施設コンセプト

#### 市民の活発な活動と交流を創出する開かれた施設

●「本施設整備の基本コンセプト」や、新地域コミュニティ施設・新郵便局等の機能を理解しているか

##### 賑わいある開放的な空間を創出する信頼性の高い施設計画

###### 新地域コミュニティ施設の基本コンセプト

- ① 市民が親しみやすく、立ち寄りやすい施設の整備  
＜新地区市民センター＞
- ② 市民の自主的な活動や生涯学習活動を支援し、市民の交流を促す機能の整備＜新大山田まちづくり拠点施設＞
- ③ 時代の変化に対応できる施設の整備＜新地区市民センター＞
- ④ 災害時の避難所機能の整備＜新大山田まちづくり拠点施設＞

###### 当グループの設計方針

- 1 開かれた施設による便利な生活拠点の実現
- 2 活発な活動と交流を創出する空間計画
- 3 フレキシビリティの高い施設計画
- 4 信頼性の高い避難所機能の実現

